

作文部門 松平地区区長会長賞

松平の魅力と未来について

あなたの住んでいる地域の魅力とは何ですか？私は、12年間松平に住んでいます。ただ毎日過ごしているだけで、考えたことがありませんでした。しかし、考えてみるとこの松平には良いところがたくさんあると思います。

例えば、地域の方々の温かさです。登下校時には犬の散歩をしている方、公園に向かう親子など、多くの地域の方々とお会いします。そして笑顔で「いつてらっしゃい」「こんにちは」「おかえり」とあいさつをしてくれます。その一言で私はとても清々しい気持ちになります。毎日そんな温かい言葉に触られる松平はとても素晴らしいと思います。

二つ目は伝統です。この松平には多くの伝統があります。例えば、和太鼓や棒の手、天下祭などです。特に和太鼓は、私を通しての中学校にも部活動としてあります。文化祭の発表で和太鼓の演奏を聴きましたが、全員の動きが揃っていて、とても迫力があり、すごく格好良いなと思いました。また、天下祭は江戸時代からあったお祭りだそうです。私も見に行つたことがあります。「水玉」と呼ばれる球に触れて厄を落とそうと、激しく競い合う勇壮な祭りです。これもとても迫力があり盛り上がりがあります。こうした伝統の文化が沢山あるのも松平の魅力だと思います。

そして何より、私が一番の魅力だと思うのは豊かな自然です。360度見渡す限り緑にあふれており、四季折々の様々な表情を見ることが出来ます。夏や秋

にはセミたちの鳴き声も聞こえ、毎日の生活の中で季節を感じることが出来ます。また、松平はそんな豊かな自然を静かに楽しめます。静かな早朝の空気はおいしいし、都会とは違い夜も静かです。聞こえてくるのは風の音や虫の鳴き声だけ。そのため、小学校生活も、今の中学校生活も自然を肌で感じ、のびのびと過ごすことができたと思います。

そうした魅力のある一方で、現在日本全体で問題になっている「少子高齢化」が松平の課題です。私の周りでも昔に比べて子ども数が減って、高齢者が増加しているように思います。高齢化は悪い事ばかりではありません。皆さんとても温かくて優しいです。すれちがうと笑顔で声をかけてくださいます。そういう方々のおかげで私も温かい気持ちになれます。ですが、このまま少子化が進んでしまうと、松平の魅力のひとつである「伝統」が途絶えてしまうかもしれません。たくさんさんの素晴らしい伝統や文化がありますが、それを受け継いだり、守つたりする人がいなければ未来に残せません。また、少子高齢化が進んでしまうと、人口も減少してしまい、将来はこの松平自体も無くなってしまうかもしれません。こんなに魅力のある松平がなくなってしまうのは悲しいです。そのままであってほしいです。

そのために私は、少しずつでも松平の人口を増加させるような、少子化対策をするべきだと思います。松平の伝統・文化・自然などをもっと多くの方々に知ってもらい、松平に興味をもってもらいたいです。その結果、若い世代の人が引っ越しや移住してこれば松平の少子化を防ぐことができると思います。そうすれば、松平はこれからもあり続けることができるし、伝統だつて途絶えません。

私もいつか成長して、大人になってこの松平を離れることがあるかもしれません。ですが、どこへ行ったとしても、地域の皆さんが優しく温かく、伝統がたくさんあって、静かで自然豊かな松平よりも魅力いっぱい地域はないと思います。確かに問題点はあります。なので、少しずつでもその問題点を改善して、今よりもっと住みやすい松平になってほしいです。そして、私が松平の外に住んでいたとしても、また松平に戻りたい、と思える地になつていてほしいです。

私が、この作文を通じて伝えたいことはもちろん、「松平の魅力」です。「松平の魅力とは何ですか？」という質問に対して「自然が沢山あるところ」という答えをよく聞きます。たしかにそうですが、では他には？私のように、この質問で改めて考えさせられる方もいるのではないのでしょうか。毎日のように交わす、地域の方々との挨拶。そんな地域の方々の温かさなど、普段の何げない一つ一つが私は、松平の魅力なのだと思います。この松平の良いところをもっと発信し、より多くの方に知ってもらいたいです。



松平中学校 3年 木村 美琴さん

作文部門 松平観光協会長賞

松平の最高なもの

松平地区は多くの山々や、たくさん自然とともに、松平・徳川家をはじめとする歴史を残したまま豊田市に合併してから、五十年という長い月日が流れました。そんな自然と歴史の宝庫である松平地区は僕の心を豊かに育んでくれました。

松平地区は豊田市内のどの地域よりも歴史が深い地域です。松平町にある松平東照宮は、三河三英傑の一人である徳川家康の始祖である松平太郎左衛門家親氏が住んでいたとされています。松平太郎左衛門家親氏は、松平郷を領有していた在原家に婿養子となり松平太郎左衛門家の初代となります。彼は世の中の平和づくりを志願するため、天下峯で「天下泰平」を祈りました。そんな親氏の末裔である徳川家康は岡崎城で生まれ、戦いのない平和な江戸時代を作りあげました。

その後、明治時代に宮本六太郎さんという人が当時の値段で千二百五十円のガラ紡機械を二台購入したことから松平の産業が大きく発展していきます。松平はガラ紡によって景気は良くなりました。その頃、たくさんあった村を統合して旧松平町が完成しました。旧松平町は九久平を中心に発展し、九久平商店街ができました。松平の人々は、九久平へ買い物や仕事、娯楽を楽しみに来しました。そのにぎやかな通りは銀座通りと呼ばれていたそうです。

九久平から現在の足助街道を足助方面へ歩いていくと、王滝溪谷の広い駐車場が見えてきます。王滝溪谷は東海の昇仙峡とも呼ばれており、自然がとて

も豊かです。王滝溪谷を流れる仁王川は、昭和初期にはガラ紡が盛んな地域でした。仁王川の流れをよく見ると、ガラ紡が盛んな時代の遺構が今もはっきりと残っています。このように、先祖がこの松平をつくり上げ、発展させてきたことで僕たちの生活があるのではないのでしょうか。そんな昔の方々には感謝しながら毎日を送っていきたいです。

松平の中心を流れる巴川は、トラックなどが輸送の中心となる前までは、巴川の終着点として、巴川に船を通して物資を松平まで運んでいました。しかし、トラック輸送が中心となったことで巴川を利用した輸送は激減しました。今後は、国道301号線のバイパス計画で松平は大きく変わると思います。このように松平が日々発展しているのを見ると、これからの未来はとも明るいと思います。しかし、僕らの意識次第ではよくない方向に変化するかもしれません。

松平地区の人口は約9500人、その中で65歳以上の方は約2500人です。少しずつ少子高齢化が進んでいます。このままいくと遠くない将来危険な状態になるかもしれません。僕はこのままではいけないと思います。これからもずっと素晴らしい松平が栄えていくように、考えていく必要があると思います。

僕は今日までたくさんの人にお世話になって生きてきました。その中でも、地域の人が教えてくれたことはたくさんあります。例えば、僕が園児だった頃には、公園に遊びに行くと、近所のおじさん、おばさんが孫でもない僕に声をかけてくれました。この時の事を嬉しく思った僕は、小学校になって下級生たちに、優しくあいさつするようにしました。その時の下級生たちの笑顔が嬉しくてたまらず、その子たちに優しくする。その時の下級生の笑顔がうれしくてたまらず、

六年生になる頃には、出会った人に自分からあいさつするようになりました。家族でなくても、お互いに声をかけあえることは松平の誇りだと思います。観光名所も松平の誇りだと思いますが、それよりも一番の魅力は地域の方々のぬくもりや温かさだと思います。その温かさは温度計では計測できません。その温度は心で計測するものです。その温かいぬくもりを僕たち若者が受け継いでいき、未来の松平が、明るく元気な地域であるようにしなければならぬと思います。

そのため的一步として、僕は今日もあいさつをして元気に学校に行きます。

この作文を書くにあたり、松平地区に関する資料をたくさん読みました。どんな資料でも共通して分かったのが、当時の人たちの苦勞があったということです。川の流に逆らい船を動かした人のおかげで松平の人の生活が支えられました。そんな表舞台でなく裏かたで活躍した人たちもいたので、今こうして僕たちが暮らしているのではないかと思います。この作文を通して、今の松平地区を作り上げた人々と松平地区の素晴らしさを分かっていたら幸いです。

松平中学校 3年 筋生田 和哉さん



松平ともえ号

平成30年に20周年を迎えたともえ号は子どもからお年寄りまで、住民の足として大活躍しています！



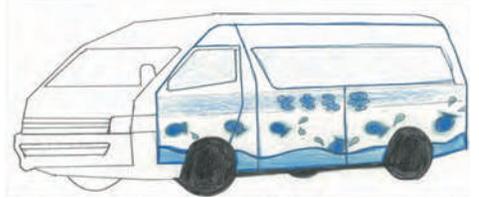
HISTORY

ともえ号のあゆみ

- 平成10年7月 4路線で運行開始
※コミセンへの交通手段
- 平成15年4月 2路線に見直し
※地域の生活交通手段
- 平成18年7月 運営協議会を発足
- 平成20年6月 3路線に見直し
区域内の予約便運行開始
遠距離通学児童予約便開始
- 平成23年4月 3路線の平日毎日運行開始
- 平成24年5月 新デザイン決定
- 平成25年4月 新車両の導入
予約便を週5日運行
通学優先予約便運行開始
- 平成29年4月 予約センターを支所に移設
- 平成29年8月 土日臨時運行開始
- 平成29年9月 団体利用早期予約受付開始
- 平成29年10月 ポイントカード制度開始
- 平成30年10月 20周年記念式典
感謝状贈呈

DESIGN

ともえ号のデザイン



44名の応募あり

中学生がデザイン！



天野有彩さん

たくさんのってくれて
ありがとう！

小学生の
利用



通学や
校外学習に！



20周年
記念パネル

&
感謝状
贈呈



高木沙祐さん

松平交通 渥美さん



未来へつながるガーランド

園児 × 松平おりがみ コラボ企画

松平の“すてきなもの”と出会うおりがみを子どもたちが折って
大きくなったらなりたいものを書きました。

子どもたちの夢と松平の素敵なものが未来へつながります。

※松平おりがみは、地域予算提案事業で作成しました。



五平餅



天下峯



火縄銃



中垣内桜



二畳ヶ滝

七草



松平大和幼稚園



所在地：岩倉町柿田1-1
開園：昭和63年4月1日
園児数：51名(令和2年度)

本園の教育目標「見る目、聞く耳、語る口」は、物事を見聞きした時、素直に歳相応の話ができる。そんな幼児の育成を目指しています。次代を担う子ども達の成長を願い、心身を育てる体育遊び、文字や数の興味をひきだす知能遊び「めんたるぶれい」や、異文化を理解する観点から専任講師による英語遊び等も保育に取り入れ、子ども達の持つ可能性を伸ばしていくことを主に保育を行っています。年長児は鼓笛演奏で地区の諸行事に参加することで、地域の幼児教育に対する理解も深めています。



松平こども園

所在地:九久平町築場52

開園:昭和30年 松平保育園開園

平成20年 松平こども園に名称変更

平成25年 新築移転、翌年乳児保育開始

園児数:154名(令和2年度)



自然豊かな高台に建ち、乳児から5歳までの子が、愛情豊かに自分らしく育ちあうことを大切にされた保育に努めています。地域の学校との交流や地域行事への参加で多くの方々と関わることの楽しさを感じ、「松平わ太鼓」など地域の文化を体験させてもらう機会もあり、地域に根差した園です。



豊松こども園

所在地:豊松町狐塚120-4

開園:昭和53年4月 豊松保育園開園

(豊松小学校移転後の跡地に設立)

平成20年 豊松こども園に名称変更

園児数:16名(令和2年度)



小規模園ならではの異年齢保育や他園交流などを活発に行い、多様な人とかかわることで思いやりの心が育つよう保育に努めています。6月中旬頃になると、敷地内に1000株程の菖蒲の花が咲き誇り、「しょうぶを観る会」と称したお茶会には多くの人が訪れ、地域に根ざした活動となっています。





松平中学校

School Data

所在地	九久平町河原畑37
開校	昭和22年4月
生徒数	316名(令和2年度)

明るく素直な生徒たちの元氣な挨拶が飛び交う、松平地区唯一の中学校。しいたけ栽培(技術科)や地域探訪(総合学習)、部活動としての和太鼓の活動など、地域の特徴が学校生活に色濃く反映されている。特徴的なのは「つくし隊」のボランティア活動だ。地域からの依頼に応じて生徒が有志で集まり、お祭りやイベントに出向いて活動を行う。出店の手伝いや、演奏による会場の盛り上げなど、その活躍は松平の行事ごとには欠かせない存在となっており、地域を活気づけている。

松平中学校で聞きました

学校・学区のいいところ

3年生 筋生田 和哉さん

僕たちが住む松平地区は歴史がとても深いと思います。徳川家の始祖松平家発祥の地である松平郷や当時の人々の生活を支えた巴川、松平を発展させたガウ紡などたくさんの歴史があるところが松平地区のいいところです。

2年生 伊藤 千紘さん

松平の美しい自然はここに住む人々の努力によって保たれています。自分たちができる小さなことを積み重ね、美しい松平を未来につなげていきましょう。

3年生 堀部 結菜さん

松平中学校の先生は、どの先生もとても優しいです。授業でわからないところがあって手が止まってしまったときには先生から声をかけてくれたり、アドバイスをしてくれたりします。

3年生 蟹 結芽さん

この松平地区の良いところは地域の皆さんが私達学生のことを温かい目で見守ってくれることです。通学路や地区のイベントなどで地域の皆さんが私達に寄り添ってくれることに本当に感謝しています。





1年生 濱田 りん汰さん

僕は松平の人の優しさを紹介します。松平地域の人は横断する時にゆずってくれたり、優しく明るい笑顔であいさつを返してくれたりします。松平の地域の人のおかげで優しさに包まれているのでとても幸せです。

2年生 小野田 智己さん

地域のイベントや祭りなどでお手伝いをするのが「つくし隊」の仕事です。準備や片付け、商売など、楽しいイベントになるよう支えています。



1年生 服部 ひなたさん

松平中学校には、困っている人を自分から当たり前に助ける、思いやりをもった生徒がたくさんいます。思いやりとは、「相手の立場や気持ちを考えること」です。そんな輪が広がり、温かい学校になることを願います。



3年生 金澤 実咲さん

松平中学校では体育祭、文化祭、合唱コンクールなど一年中楽しい行事が行われます。生徒だけではなく先生方も一緒に楽しむことができます。毎年熱い行事が松平中学校では行われています。



3年生 古井 良弥さん

松中生はみんな元気がよくて松中内だけのあいさつではなくて地域の人へのあいさつの声も大きいので元気なところが松平中学校のいいところだと思います。

3年生 菅崎 大翔さん

松平中学校は部活が盛んです。色々な部活があり全部で10個くらいあります。その中でもソフトテニス男女は市の中でも良い成績を残しています。松平で有名な和太鼓など特殊な部活もあります。



松平地区豊田市合併50周年記念座談会

テーマ：大きく変わる松平とこれから

私たちの松平は、平成21年度に松平地域まちづくり構想を策定し「歴史とみどり 元気あふれる松平」を将来像に掲げました。具体的には、①コミュニティの充実、②安全安心なまちづくり、③健康づくり、④地域の魅力づくり、の4つを目標としています。この座談会は豊田市合併50周年を契機に現在の取り組みを検証し、これからのまちづくりに活かそうと、松平地区を活動で支える4団体の代表者や地元選出の市議会議員の皆さんに集まっていただき開いたものです。それぞれの立場からこれまでの活動の成果、課題を踏まえて、今後のまちづくりについて話し合っていました。



〔司会〕
● 記念誌部会 (松平観光協会事務局長) 伊藤 大佳
● 松平地区ヘルスサポートリーダー代表 塚田 裕子
● 松平地区区長会・松平地区コミュニティ会議 会長 中根 計二
● 松平地域まちづくり対策協議会 会長 宇野 勝
● 松平地域会議 会長 河合 政美
● 豊田市議会 議員 板垣 清志

対談場所：松平交流館 中会議室 撮影場所：六所神社舞台

1 自己紹介

司会 今年2020年は松平が豊田市に合併して50周年です。皆さんの思い出や今後の松平について伺いたいと思います。まずは自己紹介をお願いします。

宇野 現在松平地域まちづくり対策協議会(以下「協議会」)の会長をしている九久平町在住の宇野です。
(松平地域まちづくり対策協議会については、96〜99ページ参照)

中根 平成23年から中垣内町区長で4年前から区長会長を務めている中根です。平成24年から2年間地域会議会長も務めました。区長会は、松平地区22自治区の区長の組織され、住民自治の振興に各自治区及び各種団体との連携と調整を図っています。

河合 豊松区長で今年4月から地域会議会長をしている河合です。昨年までもえ号運営協議会の会長もしていました。地域会議は、地域住民の多様な意見の集約と調整を行い、共働によるまちづくりを推進するために設置された行政機関です。

2 50年前の合併のころは？

塚田 私は平成18年度から4年間、初代の地域会議会長を仰せつかり、現在松平地区のヘルスサポートリーダー代表をしている岩倉町の塚田です。ヘルスサポートリーダーは、地域における健康づくりを推進、支援するための健康づくりボランティアです。

板垣 平成23年から市議会議員をさせていただいている松平志賀町の板垣です。その前に6年間区長をしていました。

司会 50年前の合併時には課題も多く、スムーズに進まなかったということも聞いてい





ますが、皆さんのその頃の思い
出や松平地区の強み、課題な
どをお聞かせください。

宇野 私の思うに財政的に苦
しかった松平町が豊田市に合
併をお願いして入れてもらっ
たのではないのでしょうか。松平
の合併より後、他の東加茂郡の
町村では国県の中山間地支援
や過疎化対策などにより道路
や体育館などのインフラ整備
が進みましたが、松平は豊田
市の一部となったため公共施
設整備はほとんど行われませ
んでした。もう少し合併が遅
かったら、他の町村のように国
県の支援を受けながら整備が
進んだのではないのでしょうか。
合併するタイミングが合わな

かったのではないかと
思います。

塚田 合併時は、東京
の大学に行っていました
たので当時の様子は
よくわかりませんが、
高校生(岡崎市)の時
に、松平は足助の奥に
あるのかと聞かれ、田
舎に思われているのか
とシヨックを受けたこ
とを思い出します。

中根 私も大学生でし
たが、合併にあまり関
心がありませんでした。
岡崎と合併した方
が良いとの声もあった
と聞いていますが、ト
ヨタ自動車に勤める人が多い
からと言われる方もみえまし
た。バスで高校大学と岡崎に通
学していましたが、高校の時
は、ほとんど松平のことは知ら
れておらず、大雪でバスが動か
ず遅刻の連絡を学校にした際、
「弁当箱に雪を入れて持ってこ
い」と言われたことを思い出し



▲合併当時の九久平商店街

ます。

塚田 坂上町日明まで名鉄バ
スが走っていました。

宇野 岡崎へは1時間2本、
豊田へは1日10本ないくらい
だったと思います。生活圏は岡
崎でしたが、財政的な問題と、
ガラ紡産業が衰退し働き口が
自動車関連産業に変わってき
たタイミングでの豊田市との
合併だったのかと思います。

河合 合併時に松平地区も都
市計画区域となり、原則的に
は新たに家の建てられない市
街化調整区域の網がかげられ、
発展の支障となったのではな
いのでしょうか。今でも移住定
住による過疎化対策を進めよ
うとしても困っています。

3 地域の思い出、自慢について

司会 皆さんが松平地区で暮
らしてきて特に記憶に残って
いる思い出や自慢できること
を教えてください。

坂垣 団地があちこちにでき
て新しいふるさとができたこ
と。例えば私が住んでいる松
平志賀町は従来の六ツ木60
戸、赤原4戸に団地が加わっ
て、ふれあいまつりなどを通し
て新しいコミュニティが作ら
れました。子どもたちの思い
出づくりに取り組んでいます。
河合 50歳を過ぎてから地域
で活動をしだしましたが、周



▲昭和60年ころから始まった団地開発
(鵜ヶ瀬団地、松平団地、九久平団地)

りがすんなり受け入れてくれ
ました。生まれたころ17世帯
だった私の住んでいる羽明は
今も17世帯。毎年高齢者から
子どもまで羽明住民全員でお
祭りをし記念写真も撮ってい
ます。深いつながりが今も続い
ています。

中根 松生島のおためしを思
い出します。子どもころの自
転車を漕いで行きました。旧
道に露店がたくさんあり、苗
や野菜を売っていました。私は
飴などを買うのが楽しみで、
九久平がうらやましかったも
のです。

また23年前の中垣内町区民
会館の建替えに当たっては、竣



▲平成26年5月 おためし開催日に
ふれあい健康まつりを実施

工式の際には新旧住民の融合
が必要とおまつりを行いました。
今も「せせらぎの里まつ
り」として区民総出のイベント
が続いています。

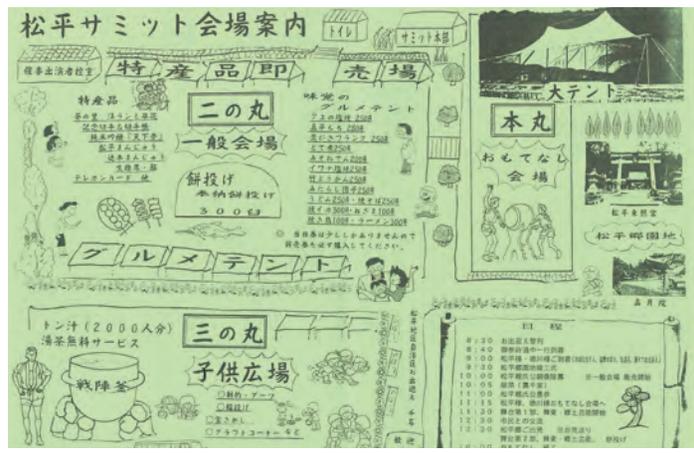
宇野 昔の九久平は商店も多
く、松生島の川開きの大祭で
大正時代から戦前にかけて金
魚花火が行われていたと聞い
ています。盆踊りなど夏の地
域行事がなくなっていく中、平
成9年の港橋竣工記念開催な
どを経て今の形の金魚花火、
雲助道中が平成16年に復活し
ました。最初は九久平住民全
員の協力のもと実施していま
したが、現在は松平地区全体
のイベントになっています。善



▲平成27年8月 巴川金魚花火



▲豊松神社例大祭奉納火縄銃



▲親氏公600年祭松平サミットのおもてなしの濃さがよくわかる会場案内(平成5年10月)

意ボランティアから始まったよい例だと思えます。
塚田 一番の思い出として平成5年に地域全体で取組んだ松平親氏公600年祭を挙げる必要がありません。数多くの地元スタッフ、参加者で盛り上がり、この50年間で最も大きな最も達成感を得られた大イ



▲御参府道中到着式で演奏する松平太鼓(平成5年8月/東京 増上寺)

ベントだったと思えます。松平地域の頑張りや他地域の多くの人たちに知ってもらえなかったのではないのでしょうか。
司会 豊松の火縄銃や棒の手、和太鼓など松平地区のさまざまな文化伝統をもっとみんなに知ってもらい、そういった活動は継続していったほしいと思います。
宇野 松平の人はあまり松平の良さ、誇りの持てる地域だということがわかっていないのではないのでしょうか。港橋から見る上流の景色は、松生島があり流れの中に岩が点在していて風情があります。最近川岸の竹も伐採したのでとても景観が良い。地域の自慢できるところは、もともと地域内外の人にアピールする必要があります。以前よりも大人を含めてあ

板垣 「WE LOVE 松平」の精神で。そういった気持ちに自然となるような環境を作っていきたい。松平地区には王滝渓谷、二畳ヶ滝などの景勝地、国の史跡に指定されている松平氏遺跡、酒吞ジュリンナ遺跡などの史跡、六所山、岩谷山、天下峯、巴川などの自然や天下祭、松平春まつりをはじめとする各地のおまつりな



▲巴川の竹伐採(鵜ヶ瀬町)

か。
河合 昭和60年ころに名鉄バス日明線や下山線が廃線となりました。滝脇行の名鉄バスもなく、松平地区は公共交通の全く不便な地域になってしまいました。平成10年から運行している松平ともえ号とおいでんバス下山線のおかげで少し生活交通の改善が図られました。ともえ号の最大の成果は、桂野町の小中学生が学区変更で岡崎市から松平に移ったことでしょう。
司会 お母さんたちがすごくパワフルで、肩書のない一般の方でも地元で愛情を持って活動している人が多くみえます。
宇野 女性の地域活動が難しくなってきたことは理解できます。松平全体の明日を考え

ど他の地域に負けない自慢できることが数多くあります。

いさつのできる子が減っているように感じます。地域と学校が協力して地域活動の中で子どもたちに地域の良さを知ってもらえればと思います。
司会 豊松小学校では、校区内の名所旧跡を知る課外授業を行っています。松平地区には素材が多くあるので良い学習機会になるのではないのでしょうか。



▲松平ともえ号で下校する児童(平成26年10月/コミセンバス停)

なければならず、当然女性の力も必要で、協議会のメンバーに入っていたいただきたいと考えています。
 松平郷で人気のあった餅つき、七草がゆ、お茶会、夏祭り、写生大会など全部なくなってしまうました。協議会で復活できるものは復活したいと考えています。高齢者も子どもも幅広い世代を巻き込んで地域力をもっと向上させたい。
板垣 そういった地域の課題を考え、目標を掲げたまちづくり構想を、平成21年度にまちづくり構想策定部会長として地域会議及び協議会とともに策定しました。また、この構想をもとに住民と市と共働で様々な地域予算提案事業を実践しています。
塚田 当時地域会議委員だった協議会会長さんから体育館、屋根付多目的広場の活用

を入れるべきなどいろんな助言を受けて構想を作ったことを思い出します。

河合 このまちづくり構想で掲げた目標、課題解決のために、さまざまな地域予算提案事業に取り組んできました。塚田さんが会長だった時に健康増進事業を行い、板垣さんが会長の時には支障木の伐採や河川里山事業、中学校のスクールバス問題などに取り組みました。中根さんが会長の時には市からウォーキングに関する施策の推進について諮問がありました。

現在は防災、移住定住、魅力づくり事業を実施中です。いずれの事業もよい良い地域づくりに貢献していると思



▲平成22年から10年間実施された長沢もみじウォーク

宇野 松平地区に医院がなくなるとき、平成20年のまちづくりアンケートで医療機関不足が地域課題の一位であったこともあり、地域が動いて医師を招きました。

河合 豊松に移住してきた若い人になぜ越してきたのか聞いたところ、国道301号大内町のアじさいの花が気に入って住みたいと思ったと言っていました。人の心をうつ景観風景は大切な地域の財産だと改めて感じました。



▲地域全体で桜、あじさいのフラワーロード事業実施



4 最近の松平の状況は

司会 最近の松平地区は私の子どものごとく大きく変わってきています。体育館・広場、道路河川はここ数年目を見張る整備状況だと思えます。皆さんの思いやどんな活動をされてきて今の状況になってきたのかお聞かせください。

宇野 松平地区の開発に関する住民意見は、総論賛成、各論反対というパターンが多くありました。例えばA町では地元要望である道路改修を行うことには賛成だが、用地買収に県が入ると、一部の方と価格が折り合わなかったりして条件をつけられたりと工事に入らなかったことがあります。

以前B町で施工した県道改修では一部の方の意見で工事が中断し、再開するために地域住民説明会を改めて開催したことがあります。また同じ町で今後10年以上かけて予定している県道拡幅事業がありますが、その関係者を全員集めて説明を行い、工事がスムーズに行えるよう事前に工事協力の同意を得ることもしました。

また九久平交差点改良で移転となった病弱な高齢の方が、離れたくないと言われましたが、いろいろ配慮して施設に入ってもらいました。入所され

てからも地域のおまつりなどには送迎したりしましたが、これで良かったのかと非常に複雑な思いでした。

このように多くの方の協力で工事がおおむね順調に進んでいます。開発の裏にはいろいろな思いをされて協力していただいていることを知ってほしいと思います。

中根 協議会ができて、県市への要望や地元との調整など熱心に取り組んでいただき、安全安心な地域づくりという住民の夢が現実になりつつあります。たいへんありがたい。協議会の発足はいつでした？

板垣 当時私も区長をしており設立メンバーの一員でした。1年の準備期間を経て、各自治区から1名ずつ推薦してもらって平成20年から活動を始めています。

中根 体育館、屋根付広場の新設は本当にタイムリーで、地域にとって非常に喜ばしいことです。1年遅かったらコロナなどでどうなっていたでしょうか。この施設を地域の防災対策、コミュニティ活動の拠点として大いに活用することによって地域の文化が育めるし、住民の絆が深まる。活用が課題。大いに期待しています。



▲松平地域体育館



▲(仮)松平屋根付広場

塚田 私が地域会議会長だった平成21年に区長さん、協議会委員さんと地域会議委員で北設楽郡東栄町の屋根付き多目的広場「東栄ドーム」を視察に行ったことがあります。協議会ではこれを松平にと言っていました。私が、難しいとみんな思っていました。

板垣 工事が始まるということは、現場が動く前の8割以上の苦勞が突つたということ。松平に県道が多いのは、旧松平町では道路管理をする予算がなかったからと聞いています。そんな地域だったから道路整備が遅れていました。やって下さいという要望をやらせてやっていると勘違いする方もみえ、トラブルもあり、その解決にも協議会に手間をとらせてしまった例もあります。工事に非協力的な人がいた時に協議会会長からガスを抜いてこいと言われたことがあります。会長への悪口の聞き役になってこいということでした。そのお宅に訪問した時は怖い顔でしたが、帰るときは笑顔で見送られました。このような会長らの水面下での活動、ご苦勞を地域住民はもつと理解してほしい。

宇野 平成23年に県、市、区長と協議会で交わした60項目の要望をまとめた確認書では、最初「検討します」という表現だった回答を、調整を重ねて「いつまでに実施します」と書き直しました。ここから松平地区の「安全安心で住み良い環境づくり」がスタートしました。それ以前は毎年地域要望を区長会で出していました。地域要望では通学路もなかなか対応してもらえません。最近では県・市との風通しも良くなったと感じています。

司会 皆さんのご尽力に感謝して体育館、屋根付広場が完



▲九久平築場交差点南側の改修前(昭和44年)と現在

成したときには、地域をあげて盛大にお祝いができたらいいなと思います。できた施設をコミュニティ活性化のためにフル活用することが恩返しになります。

河合 その件についても協議会主導で新しい組織とスポーツクラブを立ち上げているので期待しています。

宇野 現在のコミュニティ会議運営委員長に熱心に活動している方への推薦をお願いし、新しいメンバーを協議会に連れて、活動が将来に継続していくよう考えています。任期の短い区長会だけでは、地域活動活性化を続けてやっていくこと

は難しいと思い、区長会と協議会でもとに取組むべきと考えています。

5 次世代に対する思い、期待すること

司会 大好きな松平のために、次の世代につないでいくには何をしていくべきか。引き継いでもらいたいのか、皆さんの気持ちを聞かせてください。

中根 絆を深めるためには、同じことをやる、話し合うなど時間を共有する必要があります。立派な施設が完成するので成人式やわくわくフェスタなど大きなイベントも開催できます。いろんな団体が大きい



▲フォレストで開催しているわくわくフェスタも今後は屋根付広場で(平成27年11月撮影)

に活用してほしい。協議会の苦勞している姿を見ていて、区長会・コミュニティ会議としても地域力向上のために積極的に取り組んでいきたいと感じています。



▲ヘルスサポートリーダーによる健康チェックコーナー
(平成29年5月ふれあい健康まつり 松平町集会所)

塚田 最近になって松平地区は、協議会をはじめとする地域の頑張りや道路や公共施設が整備されつつありますが、ハード面の充実とともにより充実したソフト面が求められています。整備されたハード面をどのようにして生かしていくのか、みんなで考えるべき重要な課題だと思っています。住民同士の思いやりを持った人間関係やふれあいをもっともつと必要です。松平を愛してもらえ若い人を増やすことも大事です。2025年問題といって団塊の世代の方たちが後期高齢者になってきます。今高齢者ばかりのヘルスサポートリーダーですが、生涯現役のつもりで高齢者がお互いに支えあうことも

必要です。当然世代を超えた支えあいも必要です。次世代を担う子どもたちにもつと松平に誇りを持ってもらえるような地域づくりや教育が必要ではないでしょうか。

司会 皆さんいろんな思いがあると思いますが、最後に若い人に期待することをお願いします。

中根 「WE LOVE 松平」の気持ちで地元の良いところを見つけて、松平を好きになって愛着を持ってほしい。

河合 若い人たちが指示されて動くのではなくて自ら考え行動を起こしてほしい。活動できる場所・機会を積極的に見つけてほしい。

板垣 前向きな意欲のある若い人が地域にいっぱいいます。

宇野 協議会で新たに若い人が15人ほど一緒に活動してもらえることになりました。この15人がさらに仲間を増やして、多くの人にどうしたら松平がもっと良くなるかを考え実行に移していただきたいと思います。ベテランがバックアップしていくことにより活動が持続していきます。本当に期待しています。

またさらに地域が活性化していくためには、感謝の気持ちを常に持つことが最も大切なことと考えます。子

どもは大人に、大人は子どもにも、先輩に後輩に、とにかく周りの人に助けられている気持ちで忘れないことがより良い地域づくりに繋がってきます。

具体的なコミュニケーション活性化の活動として、現在松平運動広場の隣にマレットゴルフコースを地域で作っています。自分たちでコースづくりをし、多くの仲間の協力を得てコースの運営管理をし、常に人が集まれるようなにぎやかな場所にしたと考えています。

河合 現在のまちづくり構想が策定されてから10年たっているのに、地域会議では今までの取組みの成果を検証し、課題や目標の見直しを図り、来年度から第2次まちづくり構想を考えて、課題解決を実践していきたいと考えています。協議会の若い人たちにもぜひ策定部会に参加していただき、また地域会議委員経験



者の皆さんにもぜひご指導いただきたい。

塚田 これまで地域のことにあまり関心がなかった若い方にも、この50周年や、新しい体育館、屋根付広場等の活用をきっかけに、もっと地域活動に関心を持ってもらえるとよいですね。

司会 私も皆さんのお話しを伺って、松平観光協会の職員として地域の様子や魅力をもっと発信して、多くの方に関心を持ってもらうことが大切だと感じました。地元の方たちにもつと松平への愛着と誇りを持ってもらうことが地域の



活性化につながるのだと改めて思いました。

これからも、皆さんそれぞれの立場での活躍をお願いいたします。本日の座談会を終わります。ありがとうございました。



安全安心・住みよい地域づくりに向けて

変わる松平

祝
松平バイパス
開通
2021年3月



平成 29年 1月



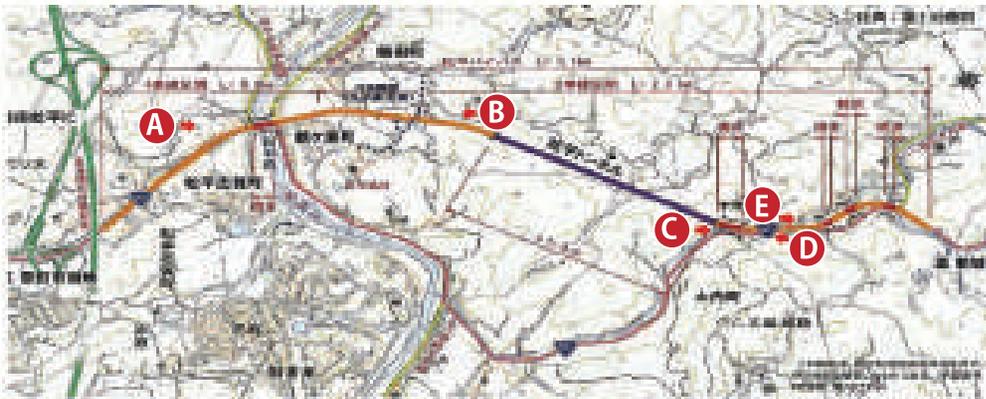
【松平地域まちづくり対策協議会の取り組み】

まちづくり対策協議会の発足 <発足の目的と確認書締結の経緯>

松平地域まちづくり対策協議会は、隣接する下山地区に建設中の豊田・岡崎研究開発施設の供用開始(2023年本格稼働予定)に伴い、通過車両の増加などによる当地区への生活環境などに及ぼす安全性が懸念されることから、安全で安心な住みよいまちづくりを目指しその方策を協議する場として平成20(2008)年自治区長の皆さんを中心に発足しました。各自治区が抱えている課題や要望をまとめ当地区の方針を決定、平成23(2011)年に愛知県及び豊田市と具体的な事業の実施に向けて協議調整し確認書を取り交わしました。

2021年3月には国道301号松平バイパスの一部が開通。変わっていく松平の今をまとめました。

松平バイパス概要(2021年3月24日一部供用開始)



大内町地内のミニバイパス

写真(A)~(E)は2020年12月撮影



松平橋を直進するバイパス



鍋田町で新設市道と立体交差



大内町側トンネル付近



大内町側トンネル付近

「松平地域まちづくり対策協議会」のこれまでの活動経緯

2008年	平成18年9月	松平地区まちづくり推進協議会準備会を設置、延べ3回開催
2008年	平成20年 1月	「豊田・岡崎地区研究開発施設設置に掛かる諸問題に関する要望」(22自治区長連名)の提出、同年7月に回答
	4月	松平地域まちづくり対策協議会発足、第1回開催 *延べ5回/年
2009年	平成21年 3月	「豊田・岡崎地区研究開発施設設置に係る松平地域まちづくりと諸問題に関する要望」(対策協議会長及び会長名の連名)の提出
	4月	第6回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ6回/年
	7月	東栄町屋根付広場視察研修(地域会議委員、自治区長等参加)
2010年	8月	国道301号線変更説明会 79名出席
	平成22年 4月	第12回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ7回/年 ・松平地域まちづくり構想の策定報告
	8月	松平地域まちづくり要望事項地域説明会の開催 126名出席
2011年	9~10月	地区別説明会の開催 5小学校区計181名出席
	平成23年 5月	第19回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ4回/年
	11月	要望事項整備計画表についての地区別説明会開催 60名出席
2012年	12月	確認書「豊田・岡崎地区研究開発施設へのアクセス道路となる国道301号の整備に係る基本事項及び松平地域まちづくり対策協議会との諸問題に関する要望(調整事項)」の締結
	平成24年 4月	第23回松平地域まちづくり対策協議会の開催 *延べ5回/年
	9月	第7回郡界川部会の開催 ・日影ダム水量調整ゲートの撤去について
2013年	11月	第26回松平地域まちづくり対策協議会開催 ・豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業(トヨタテストコース)の工事説明について(自治区長出席)
	平成25年 3月	協議会たより「変わる松平」創刊号発行
	4月	第28回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ2回/年 ・規約改正、平成25年度事業について県、企業庁、市から説明 ・日影ダム濁水対策として県が竹等の伐採を始める
2014年	12月	第30回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ3回/年
	平成26年 4月	大内地区の課題検討会開催
2015年	9月	大内自治区国道301号整備に関する要望調整(第2回を6月開催)
	平成27年 3月	第33回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ2回/年 ・郡界川部会を河川部会に変更
2016年	5月	第35回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ2回/年
	平成28年 5月	愛知県企業庁による地域対策(待避所設置、支障木伐採等)が始まる
2017年	6月	協議会たより「変わる松平」第2号発行
	平成29年 3月	第37回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ3回/年
	4月	日影ダム濁水対策工事現場視察
	6月	市民広場(地域体育館等)説明会(第2回を翌年1月)開催
2018年	7月	豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業東工区及び中工区視察
	10月	協議会たより「変わる松平」第3号発行
	平成30年 3月	第40回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ3回/年
	5月	国道301号九久平築場交差点改良工事完了
2019年	7月	松平トンネル工事現場見学会開催(翌年8月も開催)
	平成31年 1月	第42回松平地域まちづくり対策協議会開催 ・トヨタ自動車㈱の地域振興対策について説明
	4月	第43回松平地域まちづくり対策協議会開催 *延べ4回/年
2020年	5月	トヨタテクニカルセンター下山のカントリー路視察
	令和2年 3月	協議会たより「変わる松平」第4号発行
	6月	第47回協議会を新型コロナ禍のため委員のみで開催
2021年	6月	国道301号根引・林添バイパスルート案を役員・関係区長に説明
	令和3年 1月	第48回松平地域まちづくり対策協議会開催 ・協議会委員に若い世代14名追加選任、企業庁による支障木伐採
	3月	国道301号松平バイパス開通式



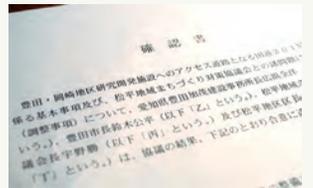
平成20年4月22日の第1回協議会



平成21年7月:屋根付広場視察



平成22年~23年にわたり学区別に開催された地区説明会



平成23年12月:関係機関と当協議会の間で「確認書」が取り交わされた



平成29年:日影ダム視察



平成30年:松平トンネル工事現場見学会



令和元年:カントリー路でウォーキング



令和2年:国道301号根引・林添バイパス説明会



平成31年4月:年度初めに関係機関の担当者も参加して全体会議(第43回)開催

松平地域まちづくり対策協議会委員名簿(令和2年4月1日)

役職	氏名	自治区名	役職	氏名	自治区名
会長	宇野 勝	九久平	委員	大原 博通	加茂川町
副会長	天野 繁久	豊松		古川 政勝	滝脇町
理事	中根 計二	中垣内町		酒井 眞	長沢町
理事(河川部会長)	宮石 峯男	桂野町		柴田 浩市	大内
理事	三好 隆章	巴町		鈴木 敏道	王滝
会計	深津 信雄	鍋田		鈴木 孝征	坂上町
庶務	酒井 邦雄	林添町		鈴木 昭弘	松平
監査	岡田 清	石楠		加藤 勝信	松平
委員	林 正勝	幸海町		小野田 勝己	岩倉東
	柘植 高治	穂積町		成田 正人	岩倉南
	鈴木 隆之	松平志賀町		大島 慎悟	岩倉西
	黒柳 博和	鶴ヶ瀬町	顧問	板垣 清志	
	山本 良彦	九久平	顧問	三浦 孝司	



以上、主な活動経緯を抜粋しています。このほか、会長・副会長協議、役員会や各部会などを開催し、愛知県豊田加茂建設事務所、企業庁豊田工事事務所と豊田市との事業推進に関する協議を随時実施してきました。

【関係機関】

愛知県豊田加茂建設事務所(道路整備課、用地課、河川整備課、維持管理課)、西三河建設事務所河川港湾整備課、企業庁豊田工事事務所工務課、豊田市建設部(土木課、河川課)、都市整備部公園緑地つくる課、生涯活躍部生涯スポーツ推進課、上下水道局(企画課、水道整備課、上水運用センター)、トヨタ自動車㈱総務部管財・渉外室

幸海小学区 県道 松平志賀中金線 (幸海町) ①

狭小区間の現道拡幅工事

道路拡幅のため幸海町地内で切土及び法面を補強する工事を行っています。



幸海小学区 県道 松平志賀中金線 (穂積町) ②

未改良区間を解消するための現道拡幅工事

穂積町地内で、山を抑えるための擁壁工事・法面工事を実施し、道の拡幅を行いました。



完了

岩倉小学区 一般河川 巴川 (岩倉町) ②

浸水対策のための河道掘削工事

松平支所の対岸で川の流れを良くするため河道掘削工事を行っています。



H23.7月 巴川越水



岩倉小学区 市道 六ツ木岩倉線 (松平志賀町) ⑥

歩道整備工事

歩行者の安全確保のため、港橋上流部の歩道設置工事を実施し、今後松平橋まで設置する予定です。



九久平小学区 一般国道 301 号 (九久平町) ⑨

築場交差点及び松平中学校までの道路改良並びに滝川付替え工事

滝川を付替えて国道を拡幅する工事と横断歩道橋新設工事を行いました。



完了

九久平小学区 体育館及び屋根付広場 (九久平町) ⑲

松平地域体育館等整備事業

地域体育館と屋根付多目的広場の新設工事を行っています。



R3.2.23撮影

九久平小学区 県道 岡崎足助線 (中垣内町) ⑭

道路の視距を確保するための改良工事

道路の視距を確保するため中垣内町地内で道路改良工事を行っています。



九久平小学区 市道 中垣内九久平1号線 (中垣内町) ⑳

中垣内町から九久平町にかけての道路新設工事

中垣内町側から、地域の交通環境の改善を図るために道路新設工事を行っています。



滝脇小学区 一般国道 301 号 (林添町) ③③④

道路の視距改良及び歩道の拡幅を行う工事

道路の線形改良と、歩道を拡幅するための擁壁工事を行いました。



完了

豊松小学区 県道 坂上花沢線 (坂上町) ④⑧

現道の拡幅工事

未改良区間の解消をするための現道拡幅工事を行いました。



完了

今後の取り組み～若い世代に期待～＜協議会の今後の方針＞

まちづくり活動は地域に活性化をもたらします。ハード事業は現在行っている道路整備や河川改修などで、ソフト事業は歴史、文化、環境、福祉といった保護や活動を行う住民が主体となって取り組むコミュニティ活動であります。

したがって、ハード、ソフト事業のどちらが欠けても住み良い環境として満足度は得られません。ソフト事業は地域住民の総意で一体となって行うまさにワンチームで取り組む地域力であります。地域力を高めるには、多様な意見を集約できる場、将来を担う若い世代の皆様の参画は不可欠と考えています。

私たちの松平は内外に誇れる歴史と自然に恵まれています。こうした「松平の特性」を生かした住み良いまちづくりに取り組んでまいります。

松平を支える自然

巴川



《巴川の概要》

「巴川」は旧作手村と旧額田町の境にある巴山（719m）を源流としている。ここから流れ出た水は作手の盆地で二つに分水し、一方は豊川水系「巴川」に、もう一方が矢作川水系「巴川」になる。

なお源流の巴山は矢作川水系「男川」の源流でもあり、この3河川が巴状に流れている様子を見た日本武尊が「巴山」と名付けたとの伝説がある。また「三河」の名称がこの3河川に由来するという説もある。

私たちの巴川は豊田市の下山区、足助地区、松平地区を流れて岡崎市境で矢作川へ合流する、延長56km・流域面積351平方kmの矢作川最大の支流だ。この間に大桑川、野原川、大見川、神越川、足助川、仁王川、滝川、郡界川、山中川、大楠川、矢並川などの支流を集める。

《舟運の時代》

巴川は江戸期から大正初期まで舟運が盛んで、矢作川河口から塩をはじめとする海産物の輸送に使われた。松平地区には平古（岩倉）や九久平に大きな川湊があり、ここで陸揚げされた荷物は馬の背で足助街道（塩の道）を経て信州方面へ運ばれていった。また、これらの川湊からは竹や木炭等が船積みされて川を下った。上流から竹や木材を運ぶ管流しや筏流しの組み直しも、これらの川湊で行われたという。

江戸時代にはこの舟運を九久平より上流へ延ばそうという計画もあり、鵜ヶ瀬から石楠の辺りの巴川には岩を削った工事のノミ跡が今も残っている。

《川の利用》

巴川や支流の郡界川・滝川・仁王川沿いでは、明治時代から水車利用のガラ紡績工業が始まり地域の主要産業となった。戦後の物資不足の時

代にも大きな役割を果たしたが、その後は西洋紡績に押されて急速に衰退した。

明治末期から大正時代にかけては巴川にも多くの水力発電所が建設された。また、矢作川合流点のすぐ上流には昭和43年に細川頭首工が造られ、西三河南部に農業用水、水道用水、工業用水を供給している。

《自然の造形》

王滝町付近の巴川の岩盤帯には、川の流れが創り出した自然の造形「甌穴^{おうけつ}」が大小150カ所ほど見られる。岩盤の割れ目や窪みに入った砂や石が激流で回転し、長年かけて岩盤を削ってできた穴だ。直径1mを超える大きな甌穴もある。豊田市の天然記念物に指定されている。

《生きもの》

巴川は上流域にまとまった市街地があり畜産業も盛んな川だが、それでも多くの魚種が生息している。2016年に出された「豊田市生物調査報告書」に



甌穴（おうけつ）

は巴川の本流全体で27魚種が報告されており（表）、レッドデータブックに記載された希少種も少なくない。アユ釣り河川としても巴川は全国的にその名が知られており、なかでも下流域の松平地区は三河湾から遡上してきた天然アユが多い釣り場として有名だ。



鮎の成育状況調査（港橋下流）

巴川の淡水魚一覧(27種)

魚種	備考
スナヤツメ	レッドデータブック記載種
	
ニホンウナギ	レッドデータブック記載種
	
アマゴ(サツキマス)	レッドデータブック記載種
	
ニジマス アユ ウグイ	外来種(放流)

魚種	備考
アブラハヤ タカハヤ オイカワ カワムツ カマツカ タモロコ スゴモロコ属 イトモロコ ニゴイ コイ ドジョウ	豊田市配慮種 レッドデータブック記載種 レッドデータブック記載種 レッドデータブック記載種



ニシシマドジョウ ナマズ ギギ アカザ	豊田市配慮種(2020年レッドデータブック記載) 国内移入種 レッドデータブック記載種
------------------------------	---



オオクチバス オオヨシノボリ トウヨシノボリ カワヨシノボリ シマヨシノボリ アユカケ	特定外来生物 レッドデータブック記載種
--	------------------------



小学生稚鮎放流体験



各自治区 50年の歴代区長一覧

	幸海町	穂積町	松平志賀町	九久平	鷯ヶ瀬町	中垣内町	桂野町	加茂川町	滝脇町	長沢町	林添町
S45	三浦 信一	岡田 武雪	石倉 錠一	板倉 堅一	小野田 釦三	中根 釦一	鈴木 保	大原 鎗市	中根 桂三	柴田 富美雄	加藤 茂一
S46	寺西 釘雄	鈴木 正七		今村 孝一			石石 大吉	高木 実		鈴木 忠夫	
S47	畔柳 光雄	吉田 茂兵		荒井 茂		小幡 信道	鈴木 英市	高木 俊一郎	中根 利夫	加藤 幸一	
S48	太田 二三夫		鈴木 豊				高倉 和義	深津 國太郎	古川 秀雄	酒井 義夫	
S49	小林 俊一	三田 源一		中泉 四郎	柴田 一二男	梅村 清松	城戸 福三	大原 鎗市	渥美 博	谷 正吉	大橋 茂
S50	佐藤 金平	鈴木 正七					柴田 鉄治	高木 清一郎	中根 桂三	鈴木 忠夫	
S51	坂田 正高		石倉 栄			中根 西雄	宮本 錠一	武田 鏡治		柴田 宏	加藤 実
S52	佐藤 金平			永野 健三		中根 英一	城戸 福三	宇井 政治	柴田 甲	柴田 金一	
S53	林 鉦一	木戸 錡			水野 慶三		宮川 禮次	大原 昭二	神谷 重正	加藤 幸一	酒井 興市
S54	太田 二三夫		鈴木 豊	板倉 堅一	柴田 一二男		鶴見 健治	深津 國太郎	中根 桂三	柴田 一男	
S55	畔柳 弘司	柘植 力					宮本 良重	高木 薫	小縣 鈴秋	中村 富士雄	大橋 重錡
S56	近藤 保						原田 隆	柴田 稔	柴田 銚一	酒井 孝逸	
S57	佐藤 金平						鈴木 保	高倉 郁夫	中根 桂三	柴田 浩	
S58			奥平 昭正		小野田 釦三		宮本 良重	鶴見 正義			加藤 茂一
S59	畔柳 弘司				磯谷 重次郎	杉浦 八七二	城戸 光雄	宇井 政治	古川 登	柴田 達男	
S60		岡田 武雪					鶴見 保博	高木 実		中村 富士雄	古川 善一
S61	三浦 昭二		石倉 彰				原田 隆	武田 勇			
S62		鈴木 喜義				宇野 一雄	宮本 進	鶴見 正義			
S63	畔柳 弘司			渥美 忠文			宮石 峯男	兼子 隆志		柴田 伊平	水野 勇
H1		柘植 猛					鈴木 威至	大原 勇	柴田 甲	中村 富士雄	
H2	清水 諄一				小野田 釦三	宇野 金造	鶴見 保博	高木 実		酒井 義夫	大原 弘
H3								高倉 郁夫	服部 和典		
H4				蟹 辰男		田村 康雄	鈴木 威至	太田 栄一			
H5	森 信之					杉浦 八七二		武田 勇	小縣 鈴秋	柴田 達男	柴田 和男
H6		柘植 行雄					城戸 光雄				
H7					黒柳 照夫			鶴見 忠男	古川 鋸一	柴田 浩	
H8						宇野 謙昌	宮本 進		柴田 隆美		加藤 義治
H9		鈴木 道男		鈴木 二郎				兼子 隆志			
H10			奥村 忠男		水野 清	中根 鉦治	青木 清			本多 定博	
H11							宮本 良重	太田 栄一			
H12	太田 鎮治	吉田 隆				築瀬 守兄	柴田 史朗				柴田 一美
H13				宇野 勝			今井 隆男	兼子 隆志	渥美 正勝	柴田 浩	
H14	小林 治光					山本 康彦	鈴木 威至				
H15							鶴見 五弥	大原 健次	中根 富文	藤田 定雄	加藤 達夫
H16		柘植 典孝	板垣 清志							柴田 康之	
H17	林 正勝					今井 和彦					
H18						宇野 勲	鈴木 鐵治				
H19								高木 昇三		酒井 藤市	柴田 英治
H20	佐藤 徳壽	蟹 釘雄			原田 晴美	小幡 治征	横山 満			柴田 淳司	
H21											酒井 邦雄
H22			鈴木 隆之		松村 茂男						
H23	坂田 一三夫	村山 勝				中根 計二		宇井 幸夫	防村 彰彦	柴田 敏一	加藤 正道
H24				山本 良彦	深津 敏博		宮川 敏雄		古川 政勝	柴田 浩	
H25										柴田 康之	酒井 茂生
H26	佐藤 幸男				山田 耕二		城戸 教善			柴田 敏一	
H27		柘植 高治						加納 隆一			柴田 英義
H28					築瀬 三夫						
H29	梶本 太四郎	岡田 元則						大原 博通	佐野 勝之	加藤 正樹	
H30							柴田 信之				古川 悦次
R1		鈴木 耐司			黒柳 博和					酒井 眞	
R2										柴田 金年	

松平地区 豊田市合併50周年記念事業実行委員会 感謝状

三浦 孝司氏

H11.4~H31.4 (県議会議員)



県議会議員として、県民生活の向上に格別のご尽力。特に松平地域まちづくり対策協議会顧問として、下山地区のテストコース新設に伴い予想される生活環境悪化について親身になってご対応いただき、道路整備等安心安全で住み良いまちづくりに大きく貢献された。

河合 登氏

H8.4~H14.3 (地区区長会長)



平成3年から11年間豊松自治区長、平成8年から6年間地区区長会長、13年には市区長会長として松平地区の発展に貢献。松平地区まちづくり協議会などの会長として桜の里・フラワーロード事業など環境整備も推し進め、平成11年区長会作の松平電話帳も重宝された。

わくわく事業は地域資源を活用し地域課題の解決や地域の活性化に取り組む団体を支援する制度です。

平成21年度

申請団体	事業名
清流の里ふれあい	団塊世代による近隣住民とのふれあい場づくり
松平竹和紙研究会	地域天然素材を生かした特色ある和紙づくりと生活文化の向上
Young松平音頭	伝統芸能(松平音頭)の継承
ふれあい読書を推進する会	ふれあい読書の実践強化と読み聞かせボランティアの充実
松平地区コミュニティ会議	春ふれあい健康まつり
大内滝川会	滝川景観づくり等地域活性化事業
巴町まちづくり委員会	ふれあい、憩いの場づくり
松平地区教育懇談会	地域の子どもの安心安全推進事業
王滝自治区	王滝渓谷散策路景観整備事業
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ

平成22年度

申請団体	事業名
加茂川成寿会	加茂川花いっぱい事業
中垣内老人クラブ	花とみどりの会
巴町まちづくり委員会	ふれあい、花壇整備
B29の里整備実行委員会	B29の里整備事業
松平地区教育懇談会	あいさつ運動の推進
Young松平音頭	伝統芸能(松平音頭)の継承
松平わ太鼓	伝統芸能継承及び青少年健全育成
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かして特色ある竹紙づくりと生活文化の向上
王滝自治区	王滝渓谷散策路景観整備事業
ゆめっと中垣内	ふれあい農園(田・畑)を活用しての子どもの健全育成事業及び農園周辺の里山の整備事業
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ
清流の里ふれあい	団塊世代による近隣住民とのふれあいの場づくり

平成23年度

申請団体	事業名
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かして特色ある竹紙づくりと生活文化の向上
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
Young松平音頭	伝統芸能(松平音頭)の継承
松平わ太鼓	伝統芸能継承及び青少年健全育成
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ
松平地区金魚花火実行委員会	巴川金魚花火等による地域活性化事業
松平地区教育懇談会	地域の子どもの安心安全推進事業
ふれあい読書を推進する会	ふれあい読書運動の定着と読み聞かせボランティアの充実
ピンコロ劇団	生涯現役 ピンコロ体操

平成24年度

申請団体	事業名
石楠木炭産業継承の会	石楠 木炭産業継承事業
松平地区金魚花火実行委員会	巴川金魚花火などによる地域活性化事業
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かした特色ある和紙づくりと生活文化の向上
坂上町史跡保存会	坂上町史跡マップ作成
松平郷手筒保存会	手筒花火保存継承事業
ふれあい読書を推進する会	ふれあい読書の定着と読み聞かせボランティアの充実
松平地区教育懇談会	あいさつ運動の推進



水土里の会(ツリーハウス)



松平地区区長会(支障木伐採)

平成17年度

申請団体	事業名
王滝渓谷地区ふるさとづくり協議会	「天下峯の里」回生の調査・研究
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ
風の会	「ふれあい読書運動」の推進
「松平カエルの分校」	なつかしい生きものの生息環境保全と子どもの健全育成
大内竹工房	里山保全のお手伝いと孟宗竹を利用した物づくり
岩倉西自治区わくわく事業積の会	伝説「盤座」(イワクラ)案内板とわくわく公園づくり
松平地区区長会	「松平のこころ」推進事業
幸穂台わくわく事業委員会	幸穂台団地沿道の景観向上活動(花壇づくり、草刈り)
鶺鴒ヶ瀬町自治区	巴川の水質測定
松平わ太鼓	伝統芸能継承及び青少年健全育成事業

平成18年度

申請団体	事業名
大内竹工房	里山保全のお手伝いと孟宗竹を利用した物づくり
おせっかい屋	高齢者による、おせっかい町づくり
巴町自治区(さんぼみち整備委員会)	ともえさんぼみち 整備事業
松平地区区長会	「松平のこころ」推進事業
ゆめっと中垣内	中垣内ふれあい農園の開設
ふれあい読書を推進する会	「ふれあい読書運動」の推進
「松平カエルの分校」	なつかしい生きものの生息環境の保全と未来を担う子供たちの健全育成および正しい自然観の啓発
幸穂台わくわく事業委員会	幸穂台団地沿道の景観向上活動(花壇づくり・草刈り・遊歩道づくり)
風通しを良くする会	集落と幸穂台を結ぶ交流
いのちの大切さを考える会	「いのちの尊さ」や「平和を愛する心」を学び、伝える活動
滝脇ふるさと回廊整備事業実行委員会	滝脇ふるさと回廊整備事業
岩倉西自治区わくわく事業積の会	岩倉城跡案内看板の作成と整備
王滝渓谷地区ふるさとづくり協議会	王滝渓谷地区周辺に分かりやすい交通案内看板の設置
九久平ふれあい農園	九久平ふれあい農園
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ

平成19年度

申請団体	事業名
ゆめっと中垣内	ふれあい農園(田・畑)を活用しての農業体験事業
松平ホテル同好会	ホテルが飛び交うまちづくり
巴町まちづくり委員会	ともえ20!文化・ふるさとづくり
おせっかい屋	高齢者による、おせっかい町づくり
ふれあい読書を推進する会	「ふれあい読書運動」の推進
松平竹和紙研究会	素材を生かした特色ある和紙づくり
松平わ太鼓「でんでこ」	伝統芸能の継承及び青少年健全育成事業
清流の里ふれあい	団塊世代による近隣住民とのふれあい場づくり
てあそび・あいあい	こどもひろば「ほけつ」秋編「つみきひろば」がやってきた!
滝脇ふるさと回廊整備事業実行委員会	滝脇ふるさと回廊整備事業
葵 銭太鼓	葵銭太鼓いきいき事業
九久平フラワーサポートクラブ	九久平公民館周辺の花木植栽・遊歩道新設事業
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ

平成20年度

申請団体	事業名
ゆめっと中垣内	ふれあい農園を活用しての農業体験事業
松平竹和紙研究会	地域天然素材を生かした特色ある和紙づくりと生活文化の向上
ふれあい読書を推進する会	ふれあい読書運動の推進
Young松平音頭	伝統芸能(松平音頭)の継承
松平ホテル同好会	ホテルが飛び交うまちづくり
岩倉西自治区わくわく事業積の会	岡崎花火発祥地の整備
子育て支援隊「うたて・てあそびあいあい」	こどもひろば「ほけつ」夏編～春編
九久平フラワーサポートクラブ	九久平公民館周辺の花木植栽と整備
松平わ太鼓	伝統芸能継承及び青少年健全育成事業
九久平ふれあい農園	しいたけ栽培場の開設
松平地区教育懇談会	地域の子どもの安心安全推進事業
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ

平成28年度

申請団体	事業名
豊松女性花の会	花で飾る地域づくり事業
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かした特色ある竹和紙作りと生活文化の向上
松平自治区	林道の支障木伐採事業
松平地区金魚花火実行委員会	巴川金魚花火による地域活性化事業
松平地域まちづくり対策協議会	「変わる松平」安全安心な環境整備事業
災害に強い松平を考える会	「松平中学校との合同訓練による地域防災事業」
中垣内町老人クラブ	花とみどりの沿道美化(花とみどりの会)
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
吉木座会	「六所神社舞台」の利用促進事業
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ
松平地区教育懇談会	あいさつ運動の推進

平成29年度

申請団体	事業名
豊松女性花の会	花で飾る地域づくり事業
中垣内町老人クラブ	花とみどりの沿道美化(花とみどりの会)
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かした特色ある竹和紙作りと生活文化の向上
松平自治区	林道の支障木伐採事業
鶴ヶ瀬町老人クラブ豊友会	三世代交流ふれあい事業
松平わくわくフェスタ実行委員会	松平わくわくフェスタ
松平志賀町諮問委員会	区民、地域のふれあい向上と健康増進事業
松平地区金魚花火実行委員会	巴川金魚花火による地域活性化事業
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
水土里の会	里山林再生整備事業
吉木座会	「六所神社舞台」の利用促進事業

平成30年度

申請団体	事業名
松平地区区長会	河川流域、生活道路の支障木伐採事業
鶴ヶ瀬町豊友会	三世代交流ふれあい事業
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
豊松お野人会	まつだいらんど ~自然体験と魅力発掘で地域活性~
水土里の会	里山再生整備事業
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かした特色ある竹和紙作りと生活文化の向上
松平地区金魚花火実行委員会	巴川金魚花火による地域活性化事業
松平わくわくフェスタ実行委員会	松平わくわくフェスタ

令和元年度

申請団体	事業名
鶴ヶ瀬町豊友会	三世代交流ふれあい事業
水土里の会	里山再生整備事業
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かした特色ある竹和紙作りと生活文化の向上
豊松お野人会	まつだいらんど ~自然体験と魅力発掘で地域活性~
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
松平地区ヘルスサポートリーダー	いきいき、わくわく健康づくり
松平地域まちづくり対策協議会	「変わる松平」安心安全な環境整備事業
松平わくわくフェスタ実行委員会	松平わくわくフェスタ
松平地区区長会	河川流域、生活道路の支障木伐採事業
松平地区金魚花火実行委員会	巴川金魚花火による地域活性化事業

令和2年度

申請団体	事業名
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かした特色ある竹和紙作りと生活文化の向上
松平地区区長会	河川流域、生活道路の支障木伐採事業
水土里の会	里山再生整備事業
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
バンブー	防災力の高い地域作りと子供の健全育成
松平わ太鼓	和太鼓による伝統芸能継承と青少年の健全育成

平成25年度

申請団体	事業名
松平 座主会	裸まつり 天下祭のPR事業
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かした特色ある和紙作りと生活文化の向上
大内竹工房	里山保全のお手伝いと孟宗竹を利用した物づくり
松平地区金魚花火実行委員会	巴川金魚花火などによる地域活性化事業
坂上町史跡保存会	坂上町史跡マップの増版と活用拡大
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
六所 郷土芸能を継承する会	六所地域に伝わる郷土芸能(棒の手)を継承する事業
穂積製糸跡保存会	穂積製糸跡保存整備事業
夢くらぶ 山音	地域の自然を生かした健康の場づくり

平成26年度

申請団体	事業名
中垣内町老人クラブ	花とみどりの会
Micro Fighter	松平ドッジボールクラブ
松平地区老人クラブ連合会	グランドゴルフゲームによる健康増進事業
松平 座主会	裸まつり 天下祭のPR事業
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かした特色ある竹和紙作りと生活文化の向上
豊栄雅楽保存会	雅楽を守り伝える事業
リッキーズ	体操・踊りで生きがいづくり、仲間づくり、健康づくり
六所郷土芸能を継承する会	六所地域に伝わる郷土芸能(棒の手)を継承する事業
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
松平わ太鼓	青少年への和太鼓による伝統芸能の継承と健全育成
じゃがいもの会	若年層への農業実習と実践(他団体との交流と婚活)
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ
松平地区金魚花火実行委員会	巴川金魚花火などによる地域活性化事業
わくわくじゅく	芋掘り体験学習
松平コミュニティ防犯隊(T・マックス)	松平地区防犯活動啓発事業
夢くらぶ 山音	地域の自然を生かした健康の場づくり
吉木座会	「六所神社舞台」の利用促進事業
幸穂台町づくり委員会	幸穂台団地沿道の景観向上活動(花壇づくり・草刈り・遊歩道づくり)

平成27年度

申請団体	事業名
中垣内町老人クラブ	花とみどりの沿道美化
松平竹和紙研究会	天然資源(竹材)を生かした特色ある竹和紙作りと生活文化の向上
松平地区区長会	松平地域自治区魅力発信事業
幸穂台町づくり委員会	幸穂台団地沿道の景観向上活動
じゃがいもの会	若年層への農業実習と実践(他団体との交流と婚活)
豊松女性花の会	花で飾る地域づくり事業
豊栄雅楽保存会	雅楽を守り伝える事業
つばさと根っこの会	滝脇学区 元気!プロジェクト推進事業
夢くらぶ 山音	地域の自然を活かした健康の場づくり
六所郷土芸能を継承する会	六所地域に伝わる郷土芸能(棒の手)を継承する事業
松平地区コミュニティ会議	松平わくわくフェスタ
吉木座会	「六所神社舞台」の利用促進事業
松平地区金魚花火実行委員会	巴川金魚花火などによる地域活性化事業
松平わ太鼓	和太鼓による伝統芸能継承と青少年の健全育成
松平自治区	林道の支障木伐採事業



竹和紙研究会



お野人会(空中中田植え)

人口推移

松平の人口 **6,542人** → **9,491人**
 (1970年10月1日 国勢調査) (2020年10月1日 住民基本台帳)

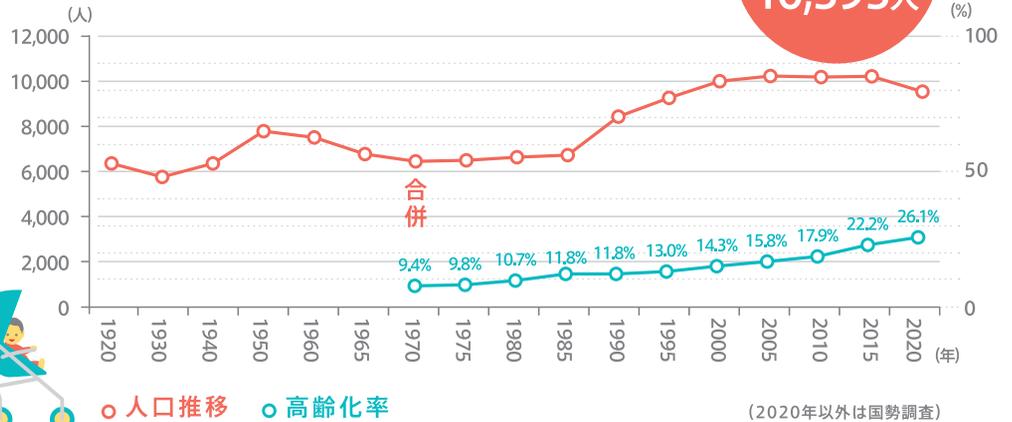
POINT

人口は、戦後のベビーブームやガラ紡業の繁栄などで8千人近くまで増加したが、昭和の終わりごろまで6~7千人程度で推移してきた。その後巴川沿いに団地が整備されたことにより、地区全体の人口は増加した。2012年以降は微減している。



データで見る松平

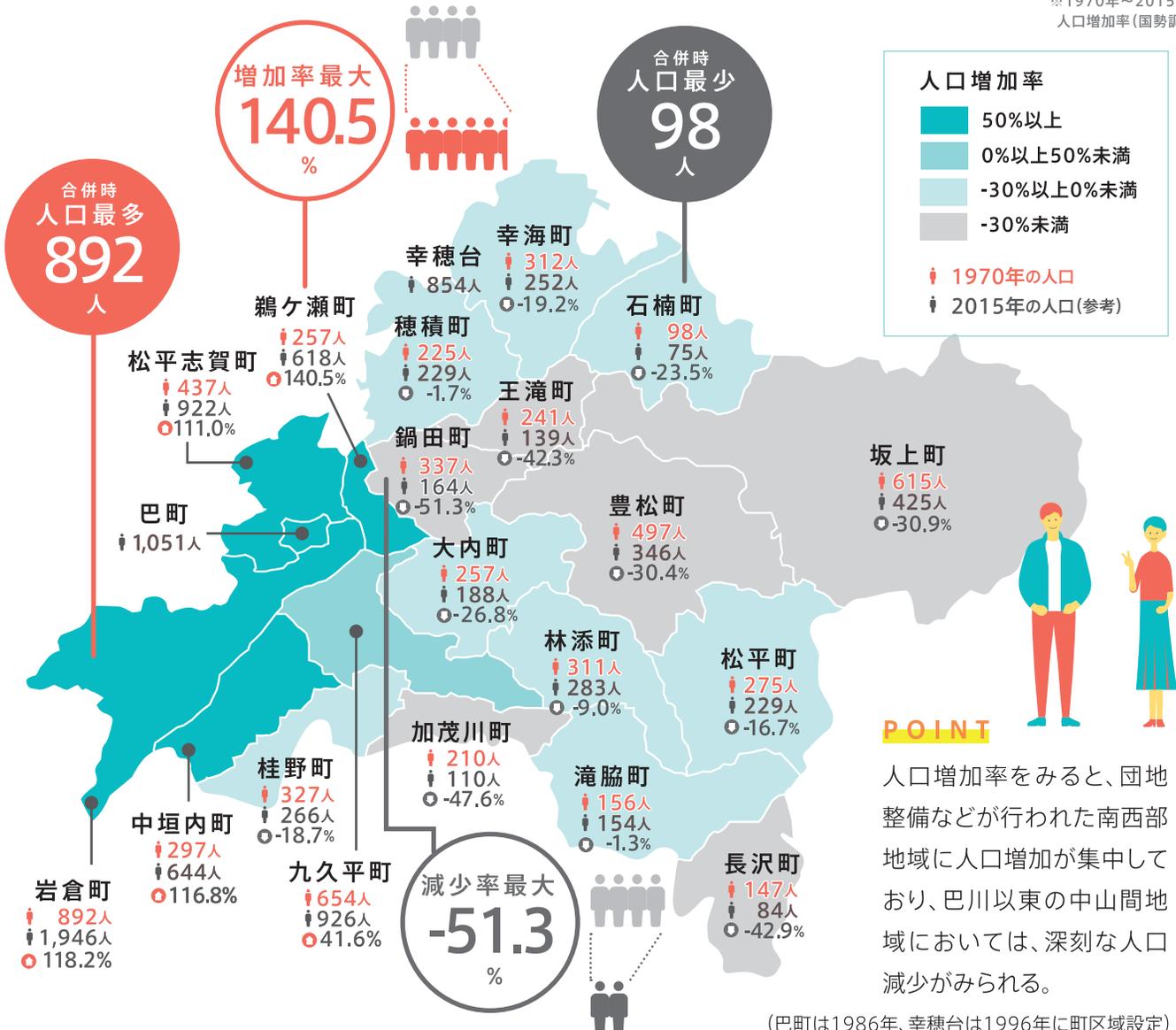
最多
2012年2月
10,595人



(2020年以外は国勢調査)

合併時(1970年10月)の町別の人口及び人口増加率

※1970年~2015年の人口増加率(国勢調査)

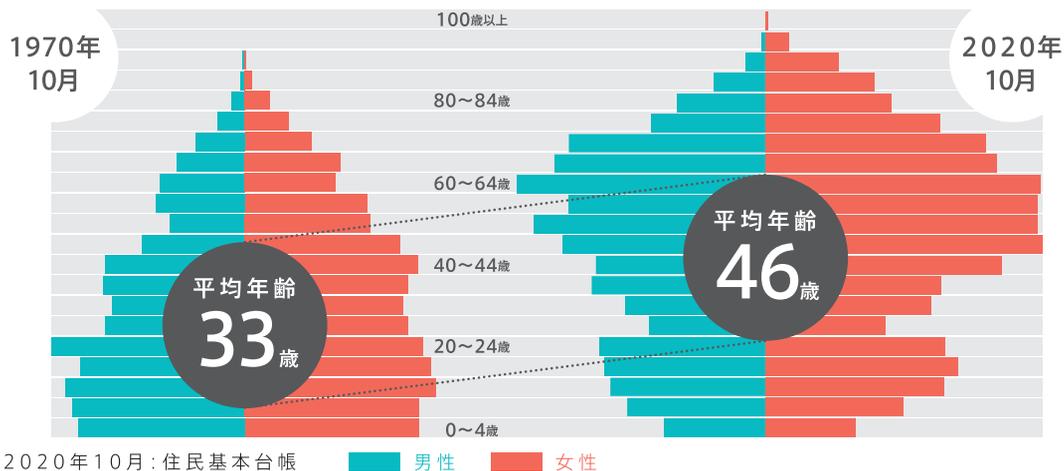


合併時との年代別人口の比較

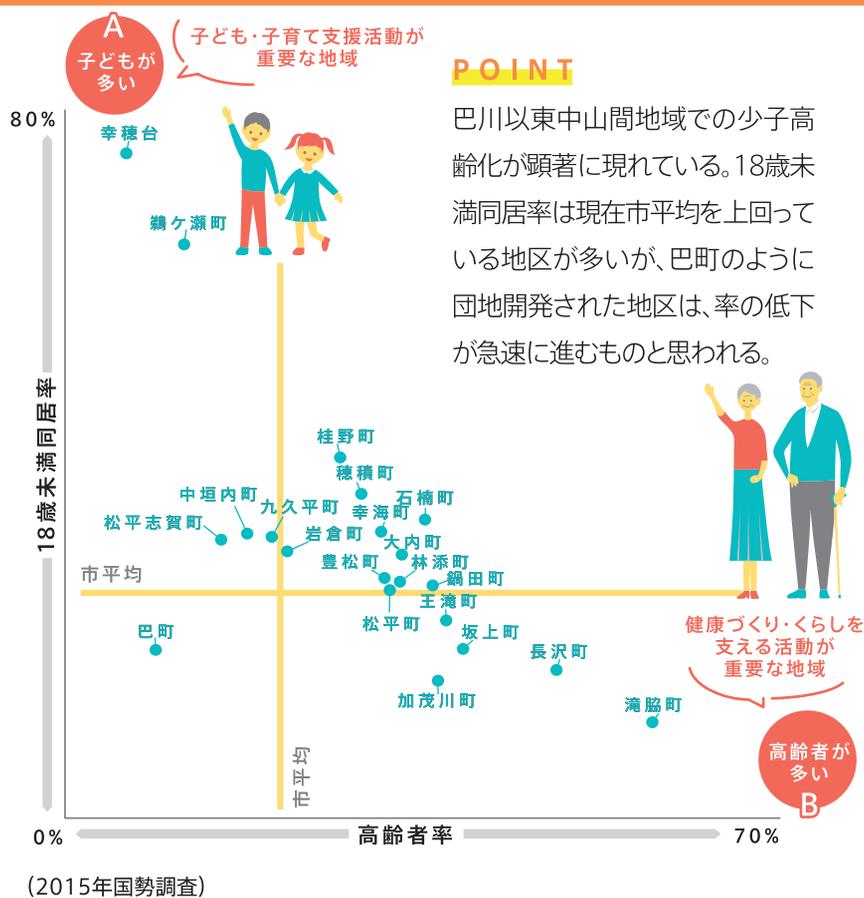
POINT

現在の年代別の人口をみると、20代から30代の子育て世代と15歳未満の子どもの人口が男女ともに少なくなっている。合併時と比較して40歳以上を含む高齢者人口(65歳以上)が大幅に増えている。

※1970年10月：国勢調査 2020年10月：住民基本台帳



町別18歳未満同居率と高齢者率



標高



働く人

	1970年	2015年(国勢調査抜粋)
農林業	148	933
鉱業	33	1
建設業	180	324
製造業	1775	2005
卸売小売業	264	555
金融・保険不動産業	33	110
運輸通信業	111	240
電気・ガス水道業	131	119
サービス業	312	1570
公務	85	93

バス路線

合併時

路線名	往復回数	停留所数
名鉄バス		
岡崎 足助線	19	11
豊田 日明線	8	18
豊田 下山線	2	7
豊田、矢並、足助線	4	1
岡崎 滝脇線	9	5
岡崎 大沼線	12	2

(日明線、下山線、滝脇線は廃線)



2020年4月の平日ダイヤ

路線名	往復回数	停留所数
名鉄バス		
岡崎・足助線	8	12
矢並線	12.5	1
大沼線	7	2
とよたおいでんバス		
下山・豊田線(大沼)	12.5	14
下山・豊田線(中垣内)	5.5	10
松平ともえ号		
曜日限定運行3路線		51
電話予約運行週5日		94



豊かな環境造りに 水と緑を生かして

認証取得

ISO9001

04QR・1172

ISO14001

13ER・896

※地域社会に貢献する市川グループ

創業66年



Ichikawa
CO., LTD.

株式会社

市川土木

TEL(0565)58-0306(代)



一般社団法人
豊田地域環境整備協議会

TEL(0565)98-1889(代)

代表 市川誠治

社会に安心と安全を提供し
安心して暮らせる社会を目指します。

R S P

安心 安全 守る

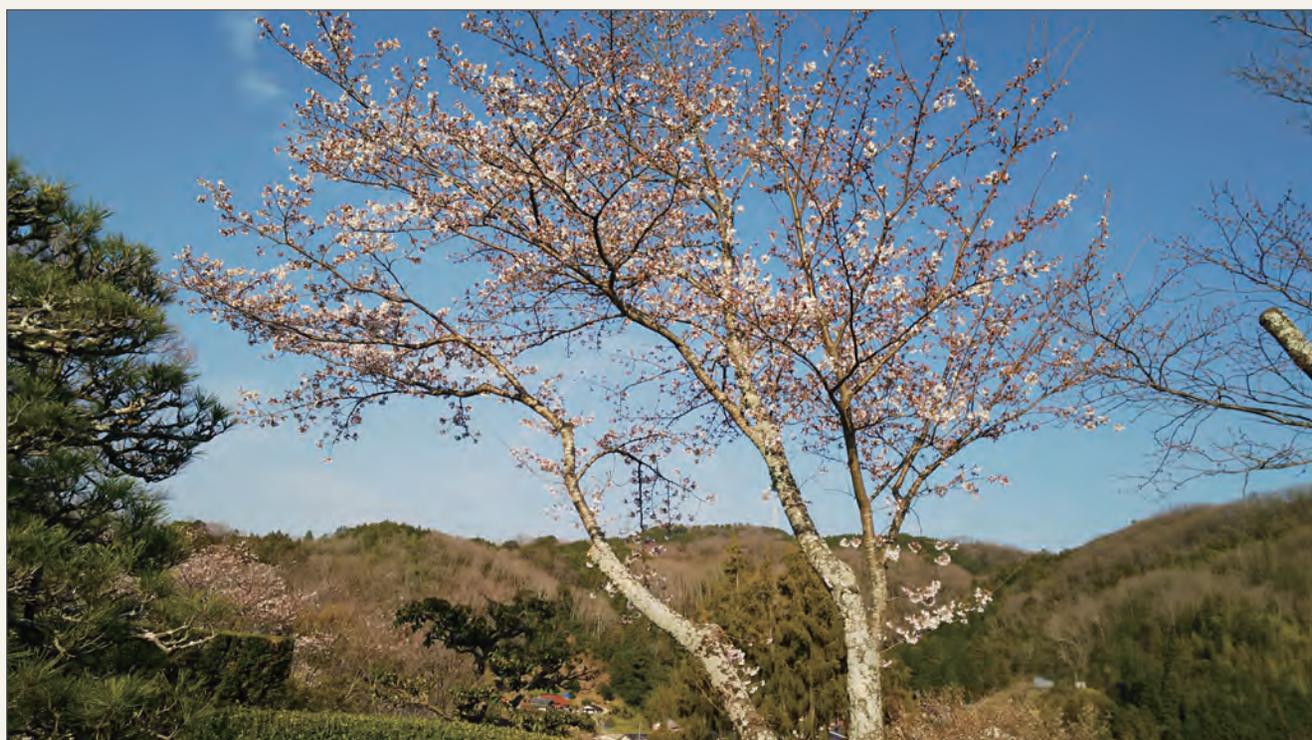


(株)RSP警備保障

TEL(0565)41-3369(代)

代表 市川誠治 担当尾形育男





祝 松平合併50周年

この美しい山河を悠久幾千年

 **COMEJI-SOCIO**
コメジ・ソシオ株式会社
TEL 0565-58-1100





こちらの写真は弊社 ICT 推進部
所有のドローンで撮影しました

祝
・
松平地区

豊田
市
合
併
五
十
周
年



TAIKEI

魅力ある環境をめざして
太啓建設株式会社

〒471-0071

本社 愛知県豊田市東梅坪町10丁目3番地3

TEL(0565)31-1271 FAX(0565)31-9173

<http://www.taikei-con.co.jp>





株式会社
原田工務店

本社 豊田市坂上町中道 53

岩倉営業所 豊田市岩倉町鶉ヶ瀬前 5-1

[TEL] 0565-58-1965

[HP]

[FAX] 0565-58-1960

<http://www.harakou.co.jp>





松平地区 豊田市合併50周年!

おめでとうございます!

(学)大和学園は47周年を迎え、

(福)大和社會福祉事業振興会は22周年を迎えました

障がい者支援施設

ハートランド[®]小牧の杜

1999年生

中央大和幼稚園

1974年生

多治見大和幼稚園

1996年生

教育(保育)
目標

- ・見る目
- ・聞く耳
- ・語る口

障がい者福祉施設

ハートランド[®]豊田の杜

2006年生

障がい者福祉施設

ハートピ[®]ア豊田の杜

2012年生

障がい者グループホーム

サンライズ[®]豊田の杜

2016年生

松平大和幼稚園

1988年生

豊田大和幼稚園

1978年生

五ヶ丘大和幼稚園

1984年生

豊田大和キッズ[®]こども園

2014年生

信条

信頼・責任・創意

大府大和幼稚園

2004年生

大府大和共栄保育園

2019年生

大府大和キッズ[®]保育園

2013年生

大府大和明成保育園

2019年生

常滑大和幼稚園

2001年生

常滑大和キッズ[®]保育園

2019年生

福地北部保育園

2007年移

知多大和幼稚園

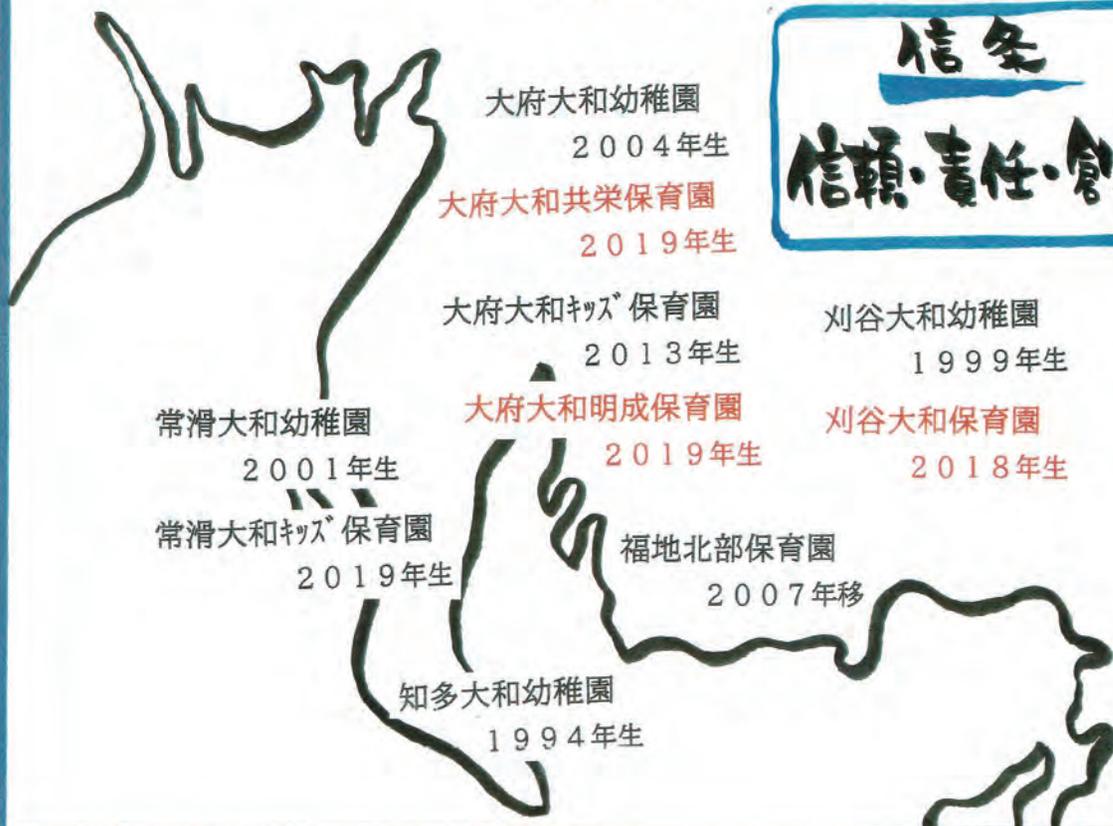
1994年生

刈谷大和幼稚園

1999年生

刈谷大和保育園

2018年生





心からの「ありがとう」と共に



30年以上の実績 自然豊かなやすらぎの里 ペットの葬儀・火葬・供養

東海動物霊苑

〒444-2222 愛知県豊田市穂積町新屋23-3
フリーダイヤル 0120-12-7612

東海動物霊苑

検索



Trinity

熱・水・空気から未来を創る

熱・水・空気の技術を活用し、半導体環境保全のレベルにとどまらない
産業と環境の新しい共生関係づくりを目的として事業活動に取り組んでいます。

トリニティ工業株式会社

【本社】 豊田市柿本町1-9

TEL 0565-24-4800

【豊田工場】 豊田市桂野町白早稲12-1

TEL 0565-58-2380 (部品事業部)

TEL 0565-58-2377 (機器営業部・機器製造部)

WEB : <http://www.trinityind.co.jp>





(仮称)松平地域体育館新築建築工事 / (仮称)松平地域屋根付き広場新築工事 設計・監理

自然・空間・心 未来を築く豊かな発想

建築設計・土木設計、監理、環境アセスメント・コンサルティング



(仮称)松平地域体育館 2021年度竣工予定



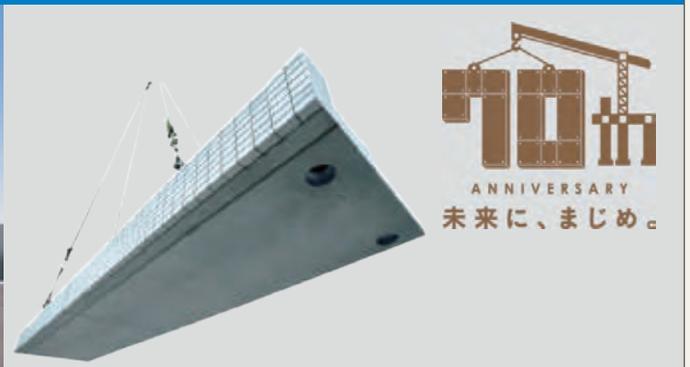
SO KIKAKU SEKKEI LTD.

株式会社 総合企画設計

名古屋支店 愛知県名古屋市中区葵2-12-1
TEL 052-930-8878
FAX 052-930-8879
URL www.soukikaku.co.jp



(仮称)松平地域体育館新築建築工事 建築工事



一木や紙でつくった燃える家ではダメだ。
人は誰でも皆、
ある一定水準以上の住宅に住むべきだ。

豊田喜一郎

わたしたちは、トヨタのDNAを受け継いだ建設会社です。

創業から今日に至るまで、社会のニーズに答え「未来に、まじめ。」なものづくりをしつづけています。



TOYOTA T&S CONSTRUCTION CO.,LTD.

トヨタ T&S 建設株式会社

〒470-0375 豊田市亀首町上向イ田65番地

TEL(0565)45-7811 <http://www.toyota-ts.co.jp/>





(仮称)松平地域屋根付き広場新築工事 建築工事

みなさまと共に快適をつくりあげます



土木建築・リフォーム、各工事の請負・企画・設計、不動産の企画・開発・分譲・仲介など

藤本建設株式会社

〒470-0343 豊田市浄水町伊保原465-1 TEL(0565)45-1812 FAX(0565)45-7364
<http://www.fujimoto.ne.jp/>

(仮称)松平地域体育館新築電気工事 電気工事



TOYODEN

豊田電気株式会社

本社 〒471-0854 豊田市元町68番地3
TEL(0565)27-9619(代)
<http://www.toyoda-d.co.jp>

(仮称)松平地域体育館新築空調・管工事 空調・管工事



TKK

Takaoka Kankou Kensetsu

株式会社高岡管工建設

豊田市上下水道局指定工事店

〒473-0906 豊田市竹町豊22番地2
TEL(0565)52-3536





(株)ふるさと本舗

本店

豊田市九久平町河原畑62-3

TEL 0565-58-0171

営業
時間

8:30~18:00

FAX 0565-58-3036

※年中無休

常設販売

刈谷ハイウェイオアシス・松坂屋豊田店
名鉄東岡崎駅・ホテルフォレストヒルズ

●各ショッピングセンターにて出店販売も行っております。

さらなる高品質、 グローバル企業へ。

自動車用ホイールと
LPGボンベの専門メーカー



CMW

中央精機株式会社

各種タイヤ販売・修理・車検一式
各種自動車修理一式・架装一式
山砂採取販売運搬・埋立工事一式

マルシバタイヤ 株式会社

住所 豊田市保見町井ノ向26番地

TEL (0565) 48-3321(代表)

FAX (0565) 48-5966



豊田市
九久平町塚場 64
0565-77
8089





車検・点検・修理 新・中古車販売

(株)荒井商会

車のことなら
なんでもお任せください!



修理工場

(0565) 58-0832
豊田市鵜ヶ瀬町西洞11-3

ガソリンスタンド

(0565) 58-0266
豊田市鵜ヶ瀬町渡瀬10-2



葵護謨工業 株式会社

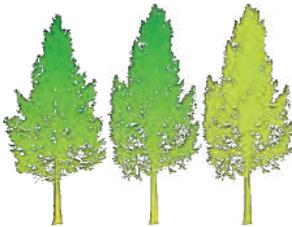
取り扱い製品

農業用機械用
建設用機械用
産業用機械用
フォークリフト用

各種大型マット
泥除けシート
シールゴム
クッションゴム

〒444-2203 愛知県豊田市豊松町人見6番地
TEL : 0565-58-1311 FAX : 0565-58-0766
URL : <http://aoi-gom.com/index.html>

祝 松平地区豊田市合併50周年記念



樹木伐採・除草工事

今測工業

代表 吉村宜祥

〒444-2225
豊田市岩倉町林口44-2-2 TEL/FAX (0565) 58-1172

皆さまに親しまれる店



一軸屋

豊田市九久平町築場22-1
0565-58-0022

処方せん調剤・くすり・化粧品・エステ

(有)梅ヶ枝屋

梅ヶ枝屋薬局 〒444-2225 豊田市岩倉町柿田44-2
TEL (0565) 58-0163 FAX (0565) 58-1639

コスメティック・ウメ 〒444-2216 豊田市九久平築場22
TEL (0565) 58-4555 FAX (0565) 58-4556

宇野接骨院 TEL. 0565-58-0585

時間	曜日	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00		×	○	○	×	○	○	×
16:00~20:00		×	○	○	×	○	○*	×

祝日の午後は休診になります。*土曜日は 15:00~18:00



〒444-2216
豊田市九久平町
寺前2-1
(松平交流館 裏)



SMILING

デイサービス

スマイリング

■ 豊田市中垣内町広畑 7-3
■ TEL 050-5371-7674

庭園設計・施工・管理
門まわり・カーポート・植木・庭石・岩組



志賀造園

代表 鈴木 隆之

〒444-2223
愛知県豊田市松平志賀町拾六貫 8-1
TEL (0565) 58-0387
FAX (0565) 58-2520





司

うなぎ
寿司

テカッ!!!

寿司もうなぎも配達できます

豊田市王滝町 58-0668

Liquor Shop Shimobayashi

酒・ワイン

田中屋

豊田市九久平町河原畑58-1
0565-58-0011

酒類・学生衣料・文房具・雑貨

純米酒 松平郷

(株)中泉商店

豊田市九久平町築場19
TEL:0565-58-0004 FAX:0565-58-0082

気持ちいいこと、考えてます

TOMEI 東名化成株式会社 豊田工場

主要製品：ウレタン加工、NC裁断、縫製
〒444-2225 愛知県豊田市岩倉町西洞85
TEL：0565-58-2220(代)

頑張りましょう 未来は希望にあふれてる

FORESTA HILLS
Hotel FORESTA & Sports Club

〒444-2225
愛知県豊田市岩倉町一本松1番地1
TEL 0565-58-3500
<http://www.forestahills.jp>

Instagram

Fontana
花乃星
LOUNGE ESTACION

松平地区のホームドクターとして
スタッフ一同、
日々精進しております。
お気軽にご相談ください。

医療法人 **中村医院**

〒444-2225 豊田市岩倉町柿田39-3
TEL. 0565-86-1414
医師 中村英治

内科・外科・消化器内科・小児科・在宅医療

★新型コロナウイルス感染予防対策実施中。受診の際は必ず事前に電話予約をお願いします★

クールペーブ (保水性舗装)

YAHAGI

ヤハギ道路株式会社

代表取締役 櫻井正典

本社 豊田市小坂本町1-5-10 TEL (0565)36-1112
事業本部 豊田市御船町山ノ神 56-2-3 TEL (0565)46-6211
アスコ・リサイクルセンター 豊田市御船町山ノ神 56-2-3 TEL (0565)44-2972

土木建設工事 測量 設計 施工 監理 環境防災

宝昇建設株式会社

CHC 代表取締役 板垣 直人

〒444-2223 豊田市松平志賀町マゴイチ12番地6
TEL (0565) 58-2615 FAX (0565) 58-2586





あいち豊田農業協同組合 松平支店

住所 〒444-2223 豊田市松平志賀町丸山5-8
TEL 0565-58-0002

有限会社 葵保険企画

住所 〒444-2216 豊田市九久平町築場 62-1

川合農機販売株式会社 豊田支店

住所 〒444-2204 豊田市鷺ヶ瀬町渡瀬 30-5
TEL 0565-58-0169

喫茶とんぼ

住所 〒471-0814 豊田市五ヶ丘 7-17-1
TEL 0565-80-9050

株式会社 JAあいち豊田サービス

住所 〒444-2223 豊田市松平志賀町丸山 5-1
TEL 0565-58-5588

株式会社 清水造園

住所 〒444-2225 豊田市岩倉町平古 41-29
TEL 0565-58-3346

伸東工業株式会社 代表取締役 加藤 佳久

住所 〒444-2225 豊田市岩倉町上室 101-17
TEL 0565-58-0155

株式会社 中央トラベル

住所 〒471-0842 豊田市土橋町 8-26
TEL 0565-28-1288

中根ポリバンド

住所 〒444-2215 豊田市中垣内町中道 28
TEL 0565-58-0213

はりとお灸 中庸堂

住所 〒444-2225 豊田市岩倉町柿田 18-6
TEL 0565-58-2668

有限会社 豊勝硝子店

住所 〒444-2203 豊田市豊松町小玉石 12
TEL 0565-58-1717

松平葵会

株式会社 萬木園

住所 〒444-2218 豊田市林添町下三五田和14
TEL 0565-58-0712

美好電気商会

住所 〒444-2216 豊田市九久平町築場 26-2
TEL 0565-58-0215

美和造園株式会社

住所 〒444-2225 豊田市岩倉町澤ノ堂 19
TEL 0565-58-0468

六所苑 和田 昭一

住所 〒444-2201 豊田市坂上町深山口 2-8
TEL 0565-58-1164





株式会社 和光技建

取締役 原田 好夫

住所 〒444-2202 豊田市松平町日影前 14
TEL 0565-58-1624

あおい電子工業
株式会社

荒文商店

有限会社
一ノ瀬工業

岩崎産業株式会社
豊田営業所

宇野商店

株式会社
オオテックスプラント

おぎの歯科医院

有限会社
小栗化成

志賀造園

有限会社
松研工業

株式会社
ショウハウテック

(清建)
鈴木 清正

豊田
商工会議所

PCメンテナンス&サポート
アシスト 大原 辰巳

弘道
電気商会

ファミリーマート
九久平店

有限会社
深見測量

藤歯科医院

有限会社
フラワーショップ花鈴

ヘアーサロン
ヒラマツ

有限会社
マルゴ管工

王滝しいたけ園

有限会社
小野田モータース

有限会社 加藤商会

カムエンジニアリング
株式会社

九久平新聞販売店
高橋新聞店

有限会社 新興ゴム工業所
大原 英規

鈴木建設有限会社

鈴木工業

鈴二石材

正行金属工業
株式会社

徳本まんじゅう本舗

プラスでんきかみや

本田工業

水野建具店

ヤオクギ本店

磯谷 裕司

太田 錬治

小幡 治征

加藤 勝信

河合 政美

田中 祥雄

中泉 鎮二

中根 計二

中根 大

中根 芳郎

成瀬 久繕

山本 良彦

